

あとがき

OCT（光干渉断層計）の登場によって生体眼の網膜微細構造が描出可能になったことは、網膜特に黄斑疾患の診療にきわめて大きいインパクトを与えたのはご存じのとおりです。近年、非常に高速かつ高解像度のフーリエドメイン OCT が発売されたことによって、少なくとも黄斑部の画像診断機器としては、ほとんど完成された域に達しました。現在、各社から市販されている後眼部 OCT は、いずれも網膜疾患の診療には十二分な機能を有しており、細かい使い勝手や値段などが異なるのみといっても構わないぐらいの状況です。一方、OCT のもう 1 つの大きな用途である緑内障診療への応用という面から見ると、いずれの機器も、まだまだ不十分な部分があるとともに、これからが期待される要素もそれぞれ持っていて、今後大きな発展が期待される分野であることがわかります。

本号の特集では「OCT によって緑内障診療の何が変わるか」と題して、5 種類の後眼部フーリエドメイン方式 OCT と 2 種類の前眼部 OCT の緑内障診療への応用について詳述していただきました。この分野は現在、急激に進歩しており、この特集の原稿を各執筆者にご依頼した後も各社から次々と新しい機能がアナウンスされ、各先生方も大変苦労されたことと思いますが、最新の状況を含めてご解説いただきました。今号の特集は、緑内障の画像診断を研究している諸先生方ならびに OCT の新規購入を検討している先生方にもきわめて役に立つものであると思っています。是非、ご精読ください。もちろん、特集以外にも各連載や臨床報告など非常に読みものであるものになっていると思いますので、そちらも忘れずにチェックしていただければ幸いです。

（鈴木康之）

編集顧問 宇山昌延 大野重昭 清水弘一 玉井 信 塚原 勇 水流忠彦 馬嶋昭生
増田寛次郎 三宅養三

編集委員 坂本泰二 鈴木康之 寺崎浩子 中澤 満 西田輝夫 根木 昭（五十音順）

臨床眼科（第 64 巻 第 2 号）

発 行 株式会社 医学書院

2010 年 2 月 15 日発行（毎月 1 回 15 日発行）

代 表 者 金原 優

定価 2,835 円（本体 2,700 円＋税 5%）

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷㈱ 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

〔2010 年 年々ぎめ予約購読料 41,660 円
電子ジャーナル閲覧オプション付 54,300 円〕
〔増刊号を含む 13 冊，税込，送料小社負担〕

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 医学書院ホームページ（インターネット）は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。「臨床眼科」のページにて最新号の目次、バックナンバーを直接閲覧頂けます。Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringan/>
- ・ **JCOPY** <㈱出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、㈱出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

担当 鶴淵・風間・安部